

R4年度 羽島特別支援学校 人権教育ロードマップ

【 】 実践における重点単元名

令和4年6月作成

		【令和3年度】 認識力 (差異に気付く)	【令和4年度】 自己啓発力 (改める)	【令和5年度】 行動力 (正しく行動)
重点目標	学年	人との関わりを通して自分や仲間の良さを知らると共に、支え合う大切さに気付くことができる。	人との適切な関わり方について考え、改めようとするすることができる。	正しい判断ができ、互いに協力し、行動することができる。
高等部	3年生	○仲間同士の偏見や差別に気付くことができるようにする。 【主権者教育】18才から選挙権を得ることを理解し、平等に大人としての権利を得ることを考える。	○仲間と協力して、学級や学年の課題を解決することで達成感を感じられるようにする。 【修学旅行に行こう】 【学校祭を成功させよう】	○様々な方法を活用して、自分の気持ちや考えを相手に分かるように伝えるようにする。
	2年生	○相手の気持ちを考えて、物事をいろいろな視点で見ようとする。 【岐阜県を知ろう】グループでの調べ学習では、自分の得意なことや苦手なことを基に役割分担をし、タブレットでまとめる。 【学校祭を成功させよう】仲間の性格や好きなこと、趣味を考えて劇の配役を決める。	○仲間と話し合い、よりよい方法を考え、解決しようとする。 【校外学習に行こう】 【学校祭を成功させよう】	○仲間や周りの人の気持ちを理解し、協力し合える関係を築くようにする。
	1年生	○相手の気持ちを考え理解しようとする。 【学年集会を企画しよう】学年の仲間全員楽しめるゲームの企画、説明、進行をする	○安心して生活できる学級や学年にするために役割を果たそうとする。 【学級・学年づくり】 【学校祭を成功させよう】	○仲間との学び合いや対話を大切に、物事を進めようとする。
中学部	3年生	○様々な仲間の考えを受け入れるようにする。 【3年生になって】仲間の自己紹介を聞き、誕生日等を知ったり、自分と比較したりする。 【遠足に行こう】学級の仲間と意見を出し合って、自由時間の遊びを決める。 【働くことの学習】グループごとに目標を決めて協力して作業をする。 【余暇の過ごし方】余暇についてグループごとに話し合いをしながら活動を選ぶ。	○仲間との話し合いを通じて、課題を解決しようとする。 【3年生になって】 【遠足に行こう】 【働くことの学習】 【余暇の過ごし方】 【卒業式に向けて】	○相手の気持ちを聞いて、自分の気持ちや考えを適切に伝えようとする。
	2年生	○いろいろな角度から仲間のことを考えるようにする。 【2年生になって】仲間の自己紹介を聞いて、仲間と関わるきっかけを作る。 【遠足に行こう】仲間と一緒に遠足先での遊びを考える。 【自然を体験しよう】自然のものを使ったクラフト活動を通して、他学年と活動するきっかけ作りをする。 【働くことの学習】職業調べを通して、働く人のおかげで今の生活が成り立っていることに気付く。	○課題に対して、話し合いを大切にして解決しようとする。 【2年生になって】 【遠足に行こう】 【自然を体験しよう】 【働くことの学習】 【岐阜をしよう】	○相手の立場に立って考え、仲良く協力しようとする。
	1年生	○一人一人の外見や考え方、感じ方に違いがあることに気付くようにする。 【中学生になって】仲間の自己紹介を聞いて、好きなものや誕生日を知る。 【自然を体験しよう】他学年と自然の木や草や石を使って物作りに取り組む。 【働くことの学習】家族に職業インタビューを実施し、仲間と交流をする。	○自分たちが安心して生活できる学級にするための役割を果たそうとする 【中学生になって】 【自然を体験しよう】 【働くことの学習】 【心と身体】	○仲間と一緒に学び、協力しようとする。
小学部	高学年	○活動に取り組む中で、自分や友達の良さや頑張りを知る。 【校外学習に行こう】日程や行先をみんなの前で発表をしたり、発表者に注目したりする。 【発表会をがんばろう】友達が練習している姿を見て、応援したり拍手をしたりする。 【お楽しみ会をしよう】これまで取り組んできた課題を発表し、友達の頑張りを知る。	○友達を意識して仲良く活動する。 【校外学習に行こう】 【誕生会をしよう】	○友達と仲良く一緒に活動に取り組み、最後までやり遂げる。
	中学年	○活動に取り組む中で、自分の良さや頑張りを知る。 【運動会をがんばろう】得意な競技に参加して活動をする。	○自分のしたいことを教師や友達に伝えようとする。 【運動会をがんばろう】 【夏祭りをしよう】	○簡単な約束を守り、自分のしたいことを選んで実行する。
	低学年	○教師の支援を受けながら、友達と一緒に活動する。 【みんなで遊ぼう】遊びをくじで決め、みんなで遊ぶ。 【みんなで歩こう】教師や友達と手をつないで、安全に目的地まで歩く。	○自分のしたいことを自分なりの方法で表そうとする。 【みんなで遊ぼう】 【夏を楽しもう】 【大型遊具遊び】	○順番を守って遊ぶ。

【参考文献】 ・「岐阜県人権教育基本方針」

【人権に関する年間行事及び全校共通活動】

人権教育関連取組	<ul style="list-style-type: none"> 校内交流 (年2回<6月・11月>) * 「ひびきあい活動」を通して、仲間のよさや違いを認め合い、互いに助け合う中で、学校の一員であることを実感する。
全学年共通活動	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は、「認識力」を高める取り組みを重点として活動をした。各部、各学年のねらいに応じた実践事例を単元名のあとに掲載した。 令和4年度は、「自己啓発力」を高める取り組みを重点として活動をする。 上記の人権感覚育成のための視点を参考に、児童生徒の実態に応じて、全教育活動を通して、自分の人権を守り、他者の人権を守ろうとする「認識力」、「自己啓発力」、「行動力」を高める取組を行う。 各領域・教科の年間指導計画に、人権教育上のねらい・視点・配慮を盛り込み、年間を通して指導することで、一人一人を大切に、自らが主体的に学び、自他の大切さが実感できる環境づくりができ、人権が尊重される社会づくりに向けた行動につなげる。

